

3学年通信

新宮町立新宮東中学校
令和8年7月1日 第19号
文責：江頭 俊輔

[カーボベルデ代表、頑張っています！]

さて、ワールドカップ期間中なので、いつも以上にサッカーの話題が多くなっていますが、みなさんは江頭が「元気をもらえるチーム」として、以前カーボベルデ代表を紹介したのを覚えていますか？初出場のアフリカの小国です。なんと、カーボベルデ代表はグループリーグを2位の成績で突破しました！！優勝候補のスペインと引き分け、南米の古豪ウルグアイと2-2という打ち合いを引き分け、最終戦でサウジアラビアを0-0で引き分け、なんと「0勝0敗3引き分け」の勝ち点3という成績でグループリーグを突破しました。「ジャイアントキリング」とはなっていませんが、「負けないこと」が大事というサッカーを存分に披露し、ファンを楽しませています。トーナメント初戦の相手は優勝候補アルゼンチン。GOAT (Greatest of All Time: 史上最強や超最高を表すスラング) と呼ばれるメッシ率いるアルゼンチンに対してどのように振る舞うのは、要注目です！試合は7月4日(土)朝7時~地上波でも放送される予定です。ぜひ、カーボベルデ代表を応援しましょう！



[意見を言う権利？審判に対する言動を考えよう。]

ワールドカップにかかわらず、サッカーの試合をはじめ、どのスポーツ競技においても審判の存在は欠かせません。審判なしで試合をしても全然おもしろくないし、ゲームとして成立しません。審判はスポーツにとってなくてはならない存在です。しかし、スポーツでは熱狂するあまり、審判へのリスペクトを忘れ、批判をする人がネットに現れるときがあります。

右は先日行われた日本対スウェーデンの試合で、前半に日本代表前田選手が転倒したシーンを切り抜いて添付してあるXの投稿です。「これノーファールね！！」という言葉とともに、審判の人格を否定するととれる言葉が載せられていました。よく見ると370万回を超えるインプレッション（その回数、見られたという意味）と3,304のリポスト（投稿の拡散）がされています。この投稿へのコメントを少し読みましたが、投稿を肯定する意見と否定する意見が半分半分、残念でなりません。



「あれはファールですか？」と聞かれたら、「審判がノーファールなら、ノーファールです。」と回答します。それがリスペクトすることだからです。サッカーにおいて、審判の中でも意見が分かれる判定はいくつも存在します。審判によってファールの基準は違います。当たり前です。サッカーというスポーツがそういう競技だからです。それにもかかわらず、「審判はおかしい。」「スウェーデンよりの判定だ。」といった投稿が多数見られました。みなさんはこれを「意見を言う権利」として認めていいと思いますか？

[JFA（日本サッカー協会）がめざしているもの]



JFA（日本サッカー協会）では、「リスペクト～大切に思うこと～」を土台として、「フェアで強い日本」をめざしています。フェアプレーとして紹介されている4つの項目中の「3 レフェリーに敬意を払う」は相手への敬意よりも上位に位置しています。江頭は審判への敬意に欠ける発言は慎むべきだと考えています。リスペクトのない世界で果たして「最高の景色を」見ることはできるのでしょうか。否です！ましてや対面でもなくネットで誹謗中傷するとは、ネットの使い方には気を付けましょう！フェアに！